

新しがや

2023年8月6日 No.1425
日本共産党越谷市委員会

越谷市花田1-11-15

電話 962-9595

留守の時 988-7001

埼玉県知事選挙 8月6日投票日

県民に寄り添う県政へ党候補最後まで全力

埼玉県知事選挙が、8月6日(日)投・開票で、おこなわれます。

越谷でつどい開催

8月3日、日本共産党公認の若手候補者(39才)は中央市民会館でつどいを開き、多くの支持者が参加しました。党候補は、「政治は誰のためにあるのか。

政策1：国の悪政にモノを言える知事に

マイナ保険証一本化NO！インボイス中止！県内自衛隊基地強化NO！



くらしの痛みの多くが、国の悪政によって進められている。この大本をただすことこそ必要。政治は、日々懸命に生きる県民のためにこそある。生きることを励ます政治と一緒に作っていきましょう」などと訴え、参加者に共感が広がりました。その後、党候補は南越谷・新越谷駅で宣伝し、「自公あいのり県政から、県民に寄り添うあたたい県政へ」と訴えました。党候補は、日本共産党をまるごと語る「つどい」や街頭宣伝を全県各地でおこなって、党への支持を広げています。

若者から大きな支持と支援
全県を駆けめぐる中で、

若者から「大学生の時には政治に無関心だった。社会人になって政治のひどさに気づいた。政治を変えてほしい」などと、期待の声が寄せられています。

また若者の力で、SNSの活用も広がっています。若者が党候補者の演説日程をアップして拡散すると、駅頭や街頭に、若者が応援に駆けつけました。またバナナ(左上)を作成して、党候補者の政策を打ち出しました。

党候補者は、県知事選挙勝利のために、全力で政策を訴えぬいてきました。

8月6日はぜひ投票にお出かけください。

学校プールにかかわる諸問題は

民間委託で本当に解決する？

大袋小学校のプール解体と、新設せずに来年度からの民間委託が、今年3月議会で予算が、6月議会で工事契約議案がそれぞれ可決され、具体的にすすみ始めました。

解決策は

民間委託しかないのか

市教育委員会は、「大袋小をプール授業の民間委託のモデル校にする」と言います。

プール授業の民間委託は、国の主導で、①夏場の熱中症などでプールの利用頻度が激減している②夏休みのプール開放など教員の負担軽減、並びにインストラクターなどによる専門的な指導③



大袋小の新敷地（プール新設予定だった場所）に現場事務所ができプール解体準備はじまる

絶対の解決策なのでしうか。

国が子どもたちのために

責任果たせ

夏の熱中症対策は、屋内プール化などで対処可能です。コスト面も、60年以上の長期にわたって利用することを考えれば、民間委託と比較して高価とは言えません。また教員の負担軽減は、定数を増やし、給与を増額し、教員の確保をすすめることで、解決するべき問題です。これらは国が教育予算を増やせば、対応可能です。

一方で、①民間プール事業者は事故などの責任を取れないこと、②イン

ストラクターは教員免許を持っていないこと、などから、民間委託と言ってもいわば「場所借り」で、指導の中心は教員です。専門的な指導と言っても絵に描いた餅で、教員の負担は減りません。一方で移動の負担は教員にも子どもにも大きく増え、移動中の事故も懸念されます。

国が教育予算を大幅に増やし、設備改修などで気候変動にも対応できるようにすることなど、果たすべき役割をきちんと果たすことが、最優先で必要です。市はこの立場に立って、大袋小を市内で唯一プールがない学校にしないためにも、プールを新設するべきではないでしょうか。

生活相談

再判定で

応急修理手当てが適用

弥十郎在住のHさん（70代）は、台風2号による水害の被害を受けました。罹災証明で2次調査までしましたが、床上浸水と判定されました。越谷市は国の災害救助法が適用になっていますが、その中の「応急修理手当て」は準半壊以上が対象で、床上浸水では対象外です。Hさんは、年金だけでは高額な家の修理代を払いきれないと困り、何か手立てがないかと、党市議団に相談にきました。

市の2次調査担当窓口では、誰が判定しても食い違いが起こらな

いように、事細かな基準でチェックしていること。またHさん宅では基準をどのように当てはめて判断したか、丁寧な説明がありました。Hさんはこの時、自宅の被害写真約10枚を持参。確認したところ、判定に加算でき

る被害を、以前の調査では見逃していた可能性があります。市はこれをもとに、再判定することになりました。

後日Hさんに、再判定の結果「準半壊以上に該当する」という連絡がありました。そのため支払いを待ってもらっていた自宅の修理費用に、応急修理手当てが適用されることになりました。

ばばひろしの「ある日の街頭で」①

埼玉3区国政対策委員長 馬場ひろし

障がい者も自立できる賃金を

先日、後援会の人たちと、スーパー前で宣伝をした。小選挙区の区割りの変更になったこと、党の政策について、話した◆すると、一人の女性が話しかけてきた。「わたしは身障者ですが、給与が最低賃金なんです。会社には補助があるはずなんですが、その分はどうなってるんでしょう？」◆共同作業所などの工賃がとても低いことは知っていたが、障がい者（この方はうつ病）雇用が義務付けられている会社で働いている人の賃金も低いことに、気が付かされた。最低賃金の引き上げの切実さをあらためて思うと同時に、障がい者は最低賃金でいいという発想を変えていくべき、と考えさせられた◆国や自治体からの補助があればその何割かは最低賃金に上乗せすべきではないのか

◆駅頭や街頭に立っていると、自分の知識の無さや、具体的な問題などが見えてくる。それにどう応えていけるのか、悩む日々だ。



7/20、南越谷駅で
党公認県知事候補への
応援のあいさつ

topics

消費税廃止を訴え続ける

7月24日、蒲生駅で、「消費税廃止越谷連絡会」が、消費税の廃止を求めて宣伝・署名活動をおこないました。



北川崎の虫追い ほーいほい

7月24日、「北川崎の虫追い」がおこなわれました。大きな松明をかつぎながら「稲の虫ほーいほい」と声をあげて歩きました。



原発の稼働延長を許すな

7月21日、越谷駅で、「さよなら原発三金行動」がおこなわれ、原発稼働60年延長を許すなと訴えました。



埼玉土建と党市議団が現場訪問

7月24日、「埼玉土建一般労働組合越谷支部」がおこなった緑の森公園保育所建設現場への現場訪問に、党市議団も同行しました。



お知らせ

◆原水協6・9宣伝

日時 8月7日(月)

午後5時30分

場所 せんげん台駅

◆共同センター9の日宣伝

日時 8月9日(水)

午後5時30分

場所 越谷駅

◆さよなら原発三金行動

日時 8月18日(金)

午後6時

場所 越谷駅東口広場

◆消費税廃止連絡会宣伝

日時 8月24日(木)

午後5時

場所 新越谷・南越谷駅